

公民館講座

春休み小学生集まれ!

わくわく学習術に参加しよう



中央公民館青少年事業「春休み小学生集まれ! わくわく学習術」を来る3月26日(火)と27日(水)の2日間にわたり開催します。26日は会場を福祉支援センター(多摩都市モノレール高幡不動駅北側出口徒歩1分)で午前10時から午後3時、27日は公民館高幡台分室で午前10時から午後2時30分まで行います。

わくわく学習術は毎年春休みと夏休みに開催される色々な体験を中心とした小学生に大人気の講座です。ふだん学校の授業ではあまり体験できないような実験等を中心に春休みにじっくり学んでもらうことと、学年を超えた異年齢集団での交流を目的に行っています。

今回は光をテーマにその性質を専門の先生にやさしく説明してもらい、体験していきます。

1日目午前は「灯台から発する光の特性(反射、屈折など)について知ろう!」、午後は「光と影について知ろう!」2日目午前は「紫外線ってなんだろう!」、午後は「赤外線ってなんだろう!」を行います。

この講座は参加対象を小学3年生から6年生まで、定員24人で行います。申し込みは電話で3月15日から先着順に中央公民館高幡台分室で受け付けします。当日の持ち物は、筆記用具、弁

当、飲み物です。みなさんがあまり知らない光の不思議さについて学ぶ機会です。ぜひ、ご参加ください。

【問合せ】中央公民館高幡台分室
(電話592-0864)



ななお土曜のひろば受講生募集

(4月～9月)

ななお土曜のひろばは、毎月第2、第4土曜日の午前9時～正午まで、七生中学校で、地域の方々が、学校の授業では味わえない、体験学習を行っています。

【講座内容】
自然観察科学講座 身近な植物や昆虫などの観察を行っています。夏休み期間中に一泊の宿泊講座を行っています。
木工工作講座 イトノコを使い、

本棚など家庭で使える日用品の作成を行っています。
募集人数10名(新小学4年生～新中学生) 実費負担 約四千五百円

【初歩の電子工作講座】 トランジスタやICを使った、電子の世界を体験しています。
募集人数6名(新小学5年生～新中学生) 実費負担 約四千五百円

【ふるさと探検講座】 市内の歴史を学び、新たな発見をします。

日野市市民会館文化事業協会の催し

「さいちはる親子で楽しむクラシックインストラリング」

【日時】 3月17日(日) 開場13時30分 開演14時

【場所】 ひの煉瓦ホール(日野市民会館) 大ホール

【出演者】 さいちはる

【入場料】 大人 1,000円 中学生以下 500円 ※全席自由席

【チケット販売所】 ひの煉瓦ホール(日野市民会館)・七生公会堂・中央図書館・多摩平図書館・平山図書館・中央公

【問合せ】 文化スポーツ課 (文化スポーツ課)

【問合せ】 文化スポーツ課

【問合せ】 文化スポーツ課

【問合せ】 文化スポーツ課



ひまわり号くまのりんご!

移動図書館ひまわり号は、今から48年前、1965年に日野市内を走り始めました。当時、日野市内には建物の図書館はなく、移動図書館が日野市立図書館の始まりでした。移動図書館による図書館サービスを始めたことは、それまでに例がない新しい試みで、ひまわり号は日野市立図書館

のシンボルの存在として、長い間活躍してきました。今、ひまわり号は、市内20か所の公園等で月2回の貸出・返却等を行う通常巡回と、保育園・幼稚園・学童クラブなどに貸出、本を貸し出す団体貸出を行っています。お住まいの近くでひまわり号を見かけたら、気軽に本を借りてきてください。

子供から大人まで、本と出会うきっかけをつくれるように、ひまわり号はこれからも活動を続けていきます。

【図書館】



「日野市ロープジャンプ!小学生大会」開催されました

2月17日(日)「市民の森ふれあいホール」にて第2回「日野市ロープジャンプ!小学生大会」が市内公立小学校15校・40チーム、児童約800名の参加のもと盛大に開催されました。

結果につきましては第1位旭が丘小学校「ASH34」チーム、第2位日野第五小学校「五小ファイターズZ」チーム、第3位平山小学校「蕾」チームでした。

参加いただいた児童のみなさん、指導・引率いただいた先生方、また当日ご声援いただいた皆様ありがとうございました。

(文化スポーツ課)



日野第一中学校 第一回卒業アルバム

昭和22年(1947)4月、新しく制定された学校教育法に則り、六・三制の義務教育制度が確立されました。これに伴い、三年制の新制中学校が誕生しました。

日野市域では、日野町に日野中学校(昭和29年日野第一中学校と改称)、七生村に七生中学校が誕生しました。

日野中学校は、最初、現在の中央公民館の場所にあった日野小学校(昭和30年日野第一小学校と改称)の校舎を借りて、授業を行いました。

日野小学校も教室が不足し、移転が準備されていたところへの中学校同居でしたから、中学校は二部授業、小学校は三部授業を行っても、教室が不足する有様でした。翌23年4月に、ようやく日野小学校の新校舎が完成し、現在地へ移転したので、日野中学校は、移転後の日野小学校校舎を全面使用し、独立した学校となりました。

日野本町在住の松本保さん(昭和7年生)は、日野中学校の第一回の卒業生です。松本さんは、現在も卒業証書と卒業アルバムを、大切に保管しています。

当時の卒業アルバムは、わずか9ページのささやかなもので、先生や生徒の集合写真、校舎の写真、住所録などが貼られています。現在のもののように印刷された立派なものではありませんが、初めての卒業生を旅立たせた先生や保護者たちの気持ちが伝わってくるような、手作りの一冊です。

開校から65年が過ぎ、二回建て替えられた校舎で、今年も卒業生が旅立っていきます。

(郷土資料館)



松本保さんの卒業アルバムより(昭和23年3月)